

事務事業名	保健体育事業負担金				会計	一般会計		事業種別	経常	開始	S36	終了	
H27担当課等名	生涯学習・スポーツ課		H27係等名	スポーツ振興係		H26係等名	スポーツ振興係						
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり										
	施策	26	スポーツの振興										
目的	対象(誰・何を)	市民						対象指標	指標名及び単位			26年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	各種スポーツ大会の他団体との共同開催や開催協力を行う							飯田市の人口(人)			102446	
	向上させたい上位施策の成果指標	ウォーキングやスポーツを行っている市民(成人)の割合:%											
目標	種別	指標名及び単位				26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	当該事業関連の大会数				14	14	14	14				
	定性目標												
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 中央道沿線都市親善スポーツ大会開催支援 県縦断駅伝競走大会飯伊チーム支援 県内市町村対抗駅伝競走大会飯田市チーム支援 												
26年度事業内容	事業内容					名称			活動指標				
	1 中央道沿線都市親善スポーツ大会開催支援 2 県縦断駅伝競走大会飯伊チーム支援 3 県内市町村対抗駅伝競走大会飯田市チーム支援					1 開催数 2 参加チーム数 3 参加チーム数			1 11大会 2 1組 3 2組				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		332	328	328	457								
国庫支出金													
県支出金													
起債													
その他													
一般財源		332	328	328	457								
人件費計(千円)②		179		179									
正規職員所要時間		50		50									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		511	328	507	457								
事業内容・目標達成状況の振り返り	全県や広域的な競技大会の開催について、関係団体と連携して取組んだ。												
改革改善の考え方	①問題点	駅伝競技については、小中学生の選手選考だけを目的とした陸上教室ではなく、広く陸上競技を普及する目的も併せ持った陸上教室となるように、競技団体が主体的に運営に関わることが必要である。											
	②改革提案	<ul style="list-style-type: none"> 駅伝関係者との情報交換を行い、市町村駅伝に向けた体制づくりを早い時期(11月頃)から行う。 陸上教室の募集内容を見直し、駅伝以外が目的の子どもも参加しやすくする。 											